

化学反応ネットワークの

Sensitivity を

Function-free に 決定する

講師：望月 敦史

(理化学研究所 主任研究員 /CREST, JST)

生体内の化学反応は連鎖的につながり、ネットワークを形成します。このシステム全体のダイナミクスを理解する目的で、反応を司る酵素に操作的攪乱を与え、化学物質の濃度変化を測定する実験が行われています。しかし、そうした摂動実験の結果は、直感的理解が困難であるため、我々は、化学反応ネットワークの構造だけから、摂動に対するシステムの応答を定性的に予測する数理理論を構築しました。

平成26年 7月16日 (水) 16:20 ~ 17:50

九州工業大学飯塚キャンパス 講義棟1101 講義室

第17回 BMIRC 研究会

情報工学実践セミナー 対象

BMIRC <http://www.bmirc.kyutech.ac.jp>

九州工業大学
バイオメディカルインフォマティクス研究開発センター
E-mail: kurata@bio.kyutech.ac.jp Tel: 0948-29-7828

■主催 日本バイオインフォマティクス学会九州地域部会

■共催 九州工業大学バイオメディカルインフォマティクス研究開発センター